

平成 30 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 日創プロニティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 石田 徹
(コード：3440 福証 Q-Board)
問合せ先 取締役経営企画室長 諸岡 安名
(TEL 092-552-3749)

株式会社ダイリツの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 26 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ダイリツ（以下、「ダイリツ社」という。）の全ての株式を取得し子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

(1) 背景・目的

当社は、平成 27 年 10 月 13 日付け公表の「中期経営計画」(平成 28 年 10 月 14 日付け改定)のとおりに、

- ・「M&Aの推進、アライアンスの推進による事業領域の拡大（事業の多角化）」
- ・「3年間で上限 50 億円のM&A及びアライアンスに係る戦略投資枠の設定」

を中期経営戦略として設定し、最終年度となる当期（平成 30 年 8 月期）の連結売上高を 70 億円、連結営業利益を 7 億円と掲げ、事業領域の拡大（事業の多角化）に取り組んでおります。この中期経営戦略に基づき、当社は吾孺ゴム工業株式会社の子会社化（平成 28 年 3 月）、日創エンジニアリング株式会社の設立（平成 28 年 4 月）及び綾目精機株式会社の子会社化（平成 29 年 4 月）をそれぞれ実施いたしましたので、本件により、当社グループは、当社及び連結子会社 4 社で構成されることとなります。

この度のダイリツ社の子会社化は、「加工」をキーワードに事業領域の拡大（事業の多角化）を推進するとともに企業価値の向上を図ることを目的として、上記中期経営戦略遂行の一環として実施するものであります。

(2) ダイリツ社について

同社は、昭和 36 年の創業より一貫して空調関連機器製造に携わっており、自動制御・防火・防煙等の各種空調用ダンパーをメインに、制御機器、制気口、フード等の製品を展開しております。特にダンパー製作においては、一般ビル向けの規格品はもとより、近年は各種プラント・発電所・トンネル等々、多様な用途に対応するオーダーメイドの特殊製品の製造に注力し、高品質な製品が評価され、業績も堅調に推移しております。

(3) 期待される効果

当社とダイリツ社が営業協力を進めることによって、これまで以上に幅広い市場対応が可能となり、事業基盤の強化を図ることができると判断しております。相互の連携を密にしながら、シナジー効果の早期発揮に努め、当社グループの段階的な成長と企業価値の向上につなげてまいります。

2. 異動する子会社（ダイリツ社）の概要

(1) 名 称	株式会社ダイリツ	
(2) 所 在 地	愛知県名古屋市長区大高町字丸ノ内 38 番地の 1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 長谷川路代	
(4) 事 業 内 容	空調関連機器製造業	
(5) 資 本 金	50 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 36 年 5 月 20 日	
(7) 大株主及び持株比率	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。

	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成27年4月期	平成28年4月期	平成29年4月期
純資産		294百万円	372百万円	454百万円
総資産		1,776百万円	1,904百万円	1,647百万円
1株当たり純資産		2,940.93円	3,722.61円	4,548.21円
売上高		1,106百万円	1,182百万円	1,234百万円
営業利益		70百万円	126百万円	149百万円
経常利益		51百万円	105百万円	132百万円
当期純利益		40百万円	78百万円	82百万円
1株当たり当期純利益		402.78円	781.67円	825.60円
1株当たり配当金		-円	-円	-円

(注1) 総資産及び売上高には消費税等が含まれております。

(注2) 上記財政状態及び経営成績については、監査法人による監査を受けておりません。

3. 株式取得の相手先の概要

株式取得の相手先については、個人株主3名であり、守秘義務契約を締結しているため記載は省略いたしますが、当該個人株主と当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数： - 個) (議決権所有割合： - %)
(2) 取得株式数	100,000株 (議決権の数：100,000個)
(3) 取得価額	ダイリツ社の普通株式 51百万円 アドバイザー費用等(概算額) 33百万円 合計(概算額) 84百万円
(4) 異動後の所有株式数	100,000株 (議決権の数：100,000個) (議決権所有割合：100.0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年2月26日
(2) 契約締結日	平成30年2月26日
(3) 株式譲渡実行日	平成30年3月7日(予定)

6. 今後の見通し

本件の実施が平成30年8月期の通期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、業績予想の修正が必要となる場合は、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成29年10月13日公表分)及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成30年8月期)	7,000	700	711	467
前期連結実績 (平成29年8月期)	6,372	915	947	624